

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 08 安心して暮らせる社会保険制度の維持

施 策 : 02 安心して医療を受けるための助成

施策担当職・氏名	保険年金課総括主査 佐藤 泰生
-----------------	-----------------

1. 施策の令和 4年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<p>病気やケガで治療が必要なときに安心して医療を受けることができ、医療費の給付を受けられることは、安心して健康に暮らせるひとつの指針と考えます。この施策では、医療を受ける機会が多い各種医療費助成の対象者に医療費を給付することで、経済的負担を軽減し、安心して健康に暮らせるまちを目指しています。</p>
--	---

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 自分が心身ともに元気と感じている人の割合 単位 %	58.4	59 60.7	60 59.6	61 63.5	62 56.8	62 56.8	D △44.4
	単位							
	単位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1	235 重度心身障がい者医療費給付事業 給付率 単位 %	目標値	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100	-	-
2	290 妊産婦医療費給付事業 給付率 単位 %	目標値	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100	-	-
3	418 子ども医療費給付事業 給付率 単位 %	目標値	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100	-	-
4	8959 ひとり親家庭医療費給付事業 給付率 単位 %	目標値	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100	-	-
5	11017 養育医療費給付事業 給付率 単位 %	目標値	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100	-	-

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策：02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策：08 安心して暮らせる社会保険制度の維持

施 策：02 安心して医療を受けるための助成

施策担当職・氏名 保険年金課総括主査 佐藤 泰生

2. 施策の実現に向けての令和 4年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
各種医療費給付事業の受給者に対し、現物給付や償還払いにより所定の医療費給付を行うことで、対象世帯の経済的な負担を軽減することができました。また、子ども医療費給付事業については、対象者の拡充の検討を進めました。	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 4年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
【重点事業】 子ども医療費給付事業は、子育て支援の観点から全国的に拡大する傾向があるので、県及び県内市町村の動向を踏まえ、他の子育て支援事業と財政状況を見据えながら、総合的に検討します。 【重点課題に対応した達成状況】 総合的な検討の結果、令和5年4月より子ども医療費給付事業の対象者を高校生等まで拡大し、子育て世帯の支援幅を拡充することとしました。	

3. 施策の実現に向けての令和 4年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

A	社会環境変化なし
令和5年4月より、子ども医療費給付事業の対象者を高校生等まで拡充する事業内容を適切に運用できるよう、周知や案内を行いました。	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
子ども医療費給付対象者の自己負担額軽減などの検討課題はありますが、事業として継続実施する必要があります。	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 6年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
【今後の方向性】 子ども医療費給付対象者の自己負担額軽減について、検討が必要です。 【引継課題】 他市町村の子ども医療費給付事業の給付内容について、引き続き情報収集を行う必要があります。	

